



令和4年度 西中だより

# 一本の樹

《校訓》 しなやかに すこやかに

令和4年11月1日  
第7号  
上尾市立西中学校長  
佐々木 智美

## 「ウィズコロナ ～強いチームわれら西中～」

校長 佐々木 智美

今年も校舎からきれいな富士山の姿を望めるようになりました。山頂は既に雪化粧が施され、その分、空気も澄み乾燥してきています。コロナ感染症とインフルエンザとの同時流行も心配されています。保湿と共に引き続き感染症予防対策に十分な備えをお願いします。

校内では先週末に音楽会を終えました。この経験を通して生徒たちもまた一つ次の段階へと歩を進めることができたようです。11月、新たな次の目標を目指して早速動き出しました。

先週末に行われた**校内音楽会** 再び上級生が上級生らしい姿、他の**模範となる姿**を見せてくれました。開会式、2学年（発表学年+鑑賞学年、残る1学年はリモート配信にて各教室での鑑賞）が集まる体育館は、話し声どころか物音ひとつしない静寂な雰囲気を作り出すことができていました。これからそこで繰り広げられる素晴らしい発表を予見させるような緊張感に満ちた演出となりました。全校生徒の想いがそこにある。今の西中学校の**《強み》**であると改めて感じた瞬間でした。



10月の全校朝会の講話で、さいたま市出身の宇宙飛行士、若田光一さんの言葉から音楽会で目指したい姿の話をしました。若田さんは10月6日に国際宇宙ステーション（ISS）に向けて地球を飛び立ちました。日本人としては最高齢記録を更新、最多となる5回目の宇宙飛行です。この後、半年間ほど滞在して後進の指導を含め、様々なミッションに挑戦することになるそうです。今回、若田さんはミッションのモットーとして『**思いやる。チームは強くなる。**』という言葉を送信していることを伝えました。

9月に体育祭や新入大会が終わり、**チームの絆や結びつき**が自分たちに大きな力を与えてくれることを多くの生徒が感じたようです。そんな生徒たちにこの言葉の意味を西中での生活に置き換えて考えてみることを提案しました。**音楽会に向け、クラスの仲間のことを思いやり、チーム力を高め、クラスを更に成長させ、強くしていくことはできないか。仲間を思いやる、信じることで、チーム本来の力を超え、大きな力を生み出すことができる。新しい『チーム西中』の姿を実現してみよう**と・・・迎えた校内音楽会。当日を迎えるまでに、様々なドラマがクラスでも繰り広げられたようでしたが、ステージに立つ姿からは、そんな自信の表れか、どのクラスも大きく成長した様子を感じられました。『**思いやる。チームは強くなる。**』西中生は、更に一回り強さを増したようです。【実際は配信映像でご鑑賞ください】

**学力向上に向けて** 令和3年度から2年間、生徒が「**主体的・対話的で深い学び**」を意識し、積極的に学習に取り組むことができる授業づくりに取り組んできました。その方策の一つにICTの効果的な活用を取り入れながら学級での学習環境、生活環境の改善を目指すものです。

「教室は間違える場」などと表現されますが、**たとえ自信が無くても教室の中では安心して意見交換が行える、自分の意見を自由に表現することができる環境を。未完成な生徒たちが試行錯誤を繰り返しながら、互いに切磋琢磨できるような環境を。間違いを正しながら、軌道修正を加えながら、自身の成長の糧となる活動・取組が安心して行えるような学級づくりを目指して**きました。コロナ禍ではありましたが、様々な工夫を凝らし、「**ウィズコロナ**」として、今できることを模索してきた、挑戦を続けてきた一年半となりました。今回の音楽会も然りです。

本来であれば、保護者の皆様にも取組の成果を広く公開するところですが、今年度は、市内の教員限定で授業公開（11月24日）を行います。代わって本日（11月1日）より学校公開をスタートしています。行事の取組を通して成長した西中生の姿をご覧いただければと思います。

学校HPにて生徒の活動の様子等の情報発信をしています <http://www.city.ageo.lg.jp/site/nishi-juniorhighschool/>

★令和4年11月1日現在 学級数17 生徒数530名

上尾市Webサイト→上尾市立幼小中学校→西中学校

# 11月『いじめ撲滅強調月間』

# 11月の行事予定

部活動終了 17:15 完全下校 17:30

いじめられた子供には心身に深刻な被害が生じることがあります。いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。

埼玉県では、11月を「いじめ撲滅強調月間」に制定し、いじめ問題の根絶に集中的に取り組んでいます。

いじめを受けていたり、いじめに気が付いたりしたら一人で悩まず相談・通報してください。

以下の県の機関は誰でも利用できます。

### 【相談窓口等】

○よい子の電話教育相談（埼玉県立総合教育センター）

【相談内容 いじめ、不登校、学校生活】

18歳以下の子供用（無料）#7300又は0120-86-3192  
保護者用 048-556-0874

（毎日24時間）Eメール相談 soudan@spec.ed.jp

※Eメール相談の受信確認及び返信は、平日9時から17時の時間帯に行っています。

○いじめ通報窓口（埼玉県教育委員会）

【通報内容 いじめに関する事】

<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2209/ijime-soudan-form.html>

※この窓口は「いじめ」についての情報提供を受けることが目的であり、相談に対する返信は行いません。

※通報された情報は学校に提供します。学校はあなたが送信したことがわからないように調査・対応します。

○埼玉県警察少年サポートセンター

【相談内容 非行やいじめ、犯罪被害等の少年問題に関する心理面の相談】（月～金/祝日・年末年始を除く8時30分～17時15分）

048-861-1152「少年用・ヤングテレホンコーナー」

048-865-4152「保護者等用」※面接相談は要予約

○子どもスマイルネット

【相談内容 どんなことでも】048-822-7007

（毎日/祝日・年末年始を除く10時30分～18時00分）

○社会福祉法人 埼玉いのちの電話

【相談内容 どんなことでも】

048-645-4343（365日24時間）

0120-783-556 フリーダイヤル（毎月10日8時～翌日8時・10日を除く毎日16時～21時）

0570-783-556 ナビダイヤル（毎日10時～22時）

インターネット相談 埼玉いのちの電話ホームページからアクセス

○特定非営利活動法人 さいたまチャイルドライン

【相談内容 どんなことでも】（毎日16時～21時）

18歳以下の子供専用（無料）電話 0120-99-7777

オンラインチャット <https://childline.or.jp/>

○埼玉県こころの電話（埼玉県立精神保健福祉センター）

【相談内容 心の健康の相談】（平日/土・日・祝日・年末年始を除く9時～17時）048-723-1447

○子どもの人権110番（さいたま地方法務局）

【相談内容 子どもの人権】

（平日/祝日・年末年始を除く8時30分～17時15分）

（無料）0120-007-110

◇子どもの人権SOS-eメール

<https://www.jinken.go.jp/kodomo>

お問い合わせ

埼玉県県民生活部青少年課

TEL048-830-2907



日	曜	行事予定	部活
1	火	あいさつ運動 学校公開	○
2	水		○
3	木	文化の日	—
4	金	生徒会選挙⑤⑥	○
5	土		—
6	日		—
7	月		○
8	火	生徒朝会（生徒会役員認証式） A 火①②③④ 全校三者面談	○
9	水	専門委員会 市内音楽会	×
10	木	A 木①②③④ 尿検査一次1日目	○
11	金	A 金①②⑤⑥ 尿検査一次2日目	○
12	土	資源回収	—
13	日		—
14	月	県民の日（学校閉庁日）	—
15	火	B 火①②⑤⑥ 中学校特別支援学級交流会	○
16	水	全校朝会 B 水①②⑤⑥	○
17	木	中央委員会	○
18	金	2年校外学習（川越市街）	○
19	土		—
20	日		—
21	月	3年期末テスト ふれあいデー	×
22	火	3年期末テスト 学校生活アンケート	○
23	水	勤労感謝の日	—
24	木	委嘱研究発表会（1-5、2-4、3-4） 1、2年テスト前部活動停止	×
25	金	1年職業講演会⑤⑥	×
26	土		—
27	日		—
28	火	尿検査二次	×
29	水		×
30	木		×

### <12月の主な予定>

1、2日 1、2年期末テスト

2日 薬物乱用防止教室・学校保健委員会

10日 ぐるっとくん地域めぐり作戦

13～16日 3年三者面談

21日 給食最終日

23日 2学期終業式